



“どぶろく特区”と“かあちゃんそば”にインタビュー 二部地区に新しい風を!

今回の「虫めがね」は、

二部の福岡地区の新しい取り組みをご紹介します。

質問 「株上代」と「どぶろく特区」についてお聞かせください。

住田圭成社長 地域を大切に思うみなさんの熱い思いが、廃校となる福岡分校の活用と、そのための株上代^{かみだいら}の立ち上げ、「どぶろく特区」の申請へと盛り上がりを見せました。

質問 どぶろくは、いつから仕込むのでしょうか。

安達良文取締役 ことしの十二月に二百五十リットルの十二月には、できあがりです。

質問 どぶろくの販売ルートについて伺います。

住田圭成社長 通販ルートはもとより、ふるさと小包やイベントなどでも販売する予定です。

質問 今後の取り組みは、どんな方向でしょうか。

住田圭成社長 酒米は、五百万石という品種で、これは、皆生温泉旅館組合青年部のみなさんと一



緒に田植も刈り取りも行っていきます。これからは、山菜をはじめ、源流米、とうふ加工、炭焼き、そして農産物の生産加工を通じて、地域のPRと、みんなの生きがいづくりを目指し、元気の出る呼び水にしたい。

質問 「かあちゃんそば」についてお聞かせください。

住田多枝 この六月二十七日に福岡地区の「活性化センター」つどいで「で営業を始めました。

予想よりたくさんの人に来ていただいたので、テ

ニコ舞い、つて感じですよ。

質問 そば店営業の感想について伺います。

住田多枝 いまのところ土・日のお昼時分の営業です。

前日は、「つゆ」や「材料」の下ごしらえなどをし、当日は、おとうふを豆からひいたりして準備をします。いま、七人の女性でそばを提供していますが、たくさんのお客さんが来られるとスピード感や、できあがりになり注意をしないといけないものが提供できないので神経をつかいます。

質問 割りそば（六百

円）をおいしく賞味させていただきましたが、次に提供予定のものは何ですか。

住田多枝 いまは、香りや風味を大切にしたいそばを提供するよう努力して

いますが、これからは、そばがき団子ぜんざいを商品開発してみたいと思います。皆さんのおこしをお待ちしています。（かあちゃんそばをささえる七人の女性）

住田多枝 須村智子
藤山和子 池本延枝
梅田町江 池本京子
須村富志枝（敬称略）



「議会だより」に対するご意見をお待ちしております。

編集後記

梅雨空に議場の中は 熱き風

初めての六月定例会に出席。大変活発な議論がなされ、大型補正予算他多くの議案が議決され、町の一般財源からの支出は少なく、事業が行われるようになった。また町内への進出企業も二ヶ所が決まり、地元雇用も優先されることとなる。

渡部 勇

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 大森 英一

副委員長 渡部 勇

委員 幅田千富美

委員 幸本 元

委員 勝部 俊徳

委員 篠原 天

訂正とお詫び

議会だより（第十七号）で大山高原ホテルを榎水高原ホテルと誤って記載しました。お詫びして訂正いたします。



この議会だよりは再生紙を使用して印刷されています。